

生徒会総務部だより

西中タイムズ

令和5年2月9日

第9号

文責 生徒会書記
森田陽茉梨 高松明穂
保健委員会



～ハンカチ携帯キャンペーンについて～

皆さんこんにちは、保健委員長の木村穩來です。

今週の月曜日から実施されている保健委員主催のキャンペーン、皆さんはどうして行われているか知っていますか？それは、手を洗ったあとにハンカチを使っていない人がいると、手を洗った後に、ハンカチを使わないとせっかくきれいにした手も意味がなくなってしまう。また、水がはねたところに足跡が付き、掃除をする人が困ってしまうという意見がありました。そこで、2月6日(月)～2月10日(金)までの5日間、ハンカチ携帯キャンペーンを行うことになりました。

内容は以下の通りです！

- ・朝の会の係からの連絡の際、保健班の人が担当の班のハンカチを持っていない生徒の人数を数え、委員がクラスごとの名簿に記入します。
- ・毎朝クラスで集計後、委員が各学年のフロアにある集計表に人数を記入します。
- ・学年の中で1週間の合計人数が一番少なかった or パーフェクトのクラスへ後日賞状を渡します。

しかし、本来の目的はあくまで感染症対策として、手を洗ったあとに、ハンカチで手を拭くことを習慣化することなので、キャンペーンの時にのみ頑張って、賞状をもらったならそれで終わり、というわけではないと思います。手を洗ったらハンカチで手を拭く、ということを当たり前に継続して行えるようになることが大切です。

5日間の間にどれくらい影響があるか、習慣化出来るかどうかは皆さんの意識が大きく関わってきます。普段意識してなかったことを当たり前にするのは難しいことかもしれませんが、ハンカチで手を拭くことは感染症対策や、将来においても必要なことだと思います。

当たり前のことを当たり前にするように、ご協力よろしくおねがいします！